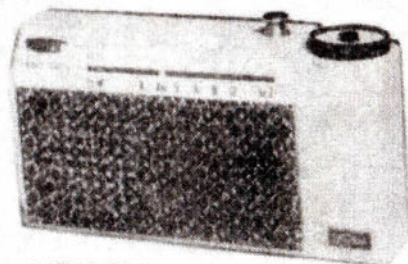


# 国内新製品紹介

## 東芝のトランジスター・ラジオ 2種

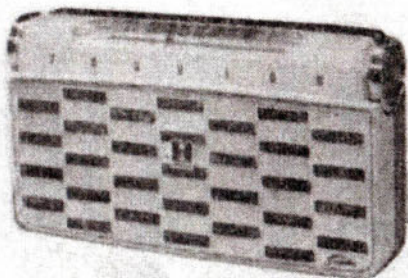
### ●7TM-285S

トランジスター7個とゲルマニウム1個とを使った2バンド・ラジオで、特に短波帯用ドリフト・トランジスターを使用し、高出力用2S56×2によって200mWの出力を得ている。乾電池はR006(9V)1個で約70時間使うことができる。規格の概略は、スピーカー2 $\frac{3}{4}$ "、フェライトコア・アンテナ(中波用)と13段延びロッド・アンテナを内蔵、電源は9Vで、無信号時消費電流は約7mA、最大出力時は約35mA、外型寸法は縦101mm×横176mm×厚さ46mmで、重量は電池共650gである。付属品としてはイヤホン1個、革ケースがある。¥12,900。



### ●8TM-294

トランジスター8個(RF用3種3個、低周波用2種3個)とゲルマニウム・ダイオード2個を使った高級受信機である。但し2バンドではない。石のラインアップは2S52-2S53×2-1N60×2-2S44-2S44×2-2S56×2で、電源は原三4個の6V、信号時消費電流は約8mA、電気的出力は最大200mWである。スピーカーは2 $\frac{3}{4}$ "、フェライトコア・アンテナ自蔵で外部アンテナ線付風、ピックアップ用ジャックもあり、プレーヤーに接すれば電落となる。外形寸法は横167mm×縦92mm×厚さ36mmで重量は電池共580g。¥10,900。



(東京都港区赤坂溜池町30)

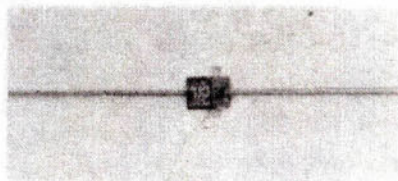
東芝商事 KK

## 大興通信工業の雑音防止器

### ●NA-2型ノイズレス・アンテナ

ノイズレス・アンテナというのは商品名で、実は雑音防止装置である。アンテナとフィーダーの間にとりつければ、蛍光灯、電灯線、各種

電気機器から起るもの、その他の外来雑音を1000分の1以下に低減でき、小型・軽量にもかかわらず通常の大型アンテナ、プース・アンテナに優る感度が得られる。

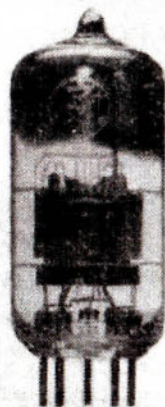


(東京都中央区八重洲1の2大和証券ビル内)  
大興通信工業 KK

## マツダ真空管 2種

### ●6R-HH2, 4R-HH2 (高周波増幅用双三極管)

6R-HH2, 4R-HH2は9ピンのmT管で、TV受像機の初段カソード増幅用として特に設計されたものである。従来この用途に用いていた6BQ7-A, 4BQ7-Aに比べて非常に高い相互コンタンスをもち、電極間静電容量が小さく、かつ雑音レベルが低いので、安定した高利得の増幅を行うことができる。その他6R-HH2はFM受信機の高周波増幅および自動機の周波数混合に使用して、変換コンダクタンスが大きく、高感度、低雑音の受信機を作ることができる。なお、4R-HH2はヒーターのウォームアップ・タイムが規定(約11秒)されているので、トランスレス・テレビに好適である。ヒーター電圧は6.3V, 4.2V、電流は400mA, 600mA P-G間の容量はユニット、1, 2とも1.2pFで、入力側(カソード接地)はユニット2が3.3pFである。



(東京都港区赤坂溜池町30)

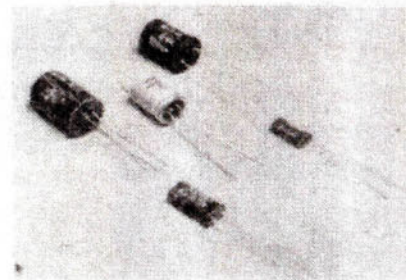
東芝商事 KK

## エルナの超小型電解コンデンサー

### ●ミニコン RP型

三光社製作所では写真のようなプリント配線用の超小型電解コン“ミニコン RP型”を発売した。これはプリント配線基板に使用するためエポキシ樹脂による超小型のモールド・ケースに素子を収縮密閉し、両極引出し線を同一方向に平行に引出したものである。ケースが樹脂製で正負両極がケースから絶縁されているから、他部品との接触を懸念する必要がないし、基板占有面をできるだけ小さく設計してあるので、部品配置にはきわめて有利である。また基板に

密着して取付けることができるので振動によく耐え、引出し線はすべて電気溶接してあるので接触不良の心配もない。標準品として使用電圧(3, 6, 10, 12, 15V)5種、静電容量(3, 5, 10, 20,



25, 30, 50, 100 $\mu$ F)8種がある。使用温度範囲は-20°C~+50°Cにおける容量許容差は、定格値に対して-10%~+200%、損失は0.6以下となっている。

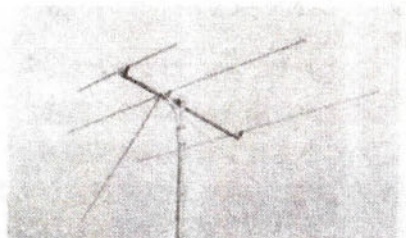
(東京都台東区長者町1丁目3番地)

三光社製作所 KK

## 八木アンテナ 2種

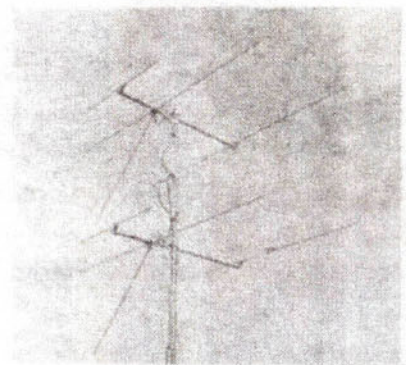
### ●YAGI-W3型

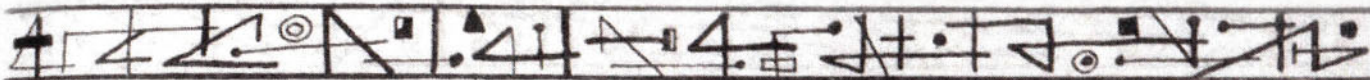
第1~第12チャンネル用コニカル型3素子アンテナで、東京(1, 3, 4, 6, 8, 10)、大阪(2, 4, 6, 8, 10, 12)、名古屋(1, 3, 5, 7)などテレビ局の多い地区向けに出した普及品である。¥890。



### ●YAGI-W3×2型

前記W3型を2段に積重ねて感度を上げたもので、1段の場合だと利得はローが2.5dB以上ハイは3dB以上であるのが、積重ねの場合、東京・大阪用としては積重ね間隔80cmフィーダー55cmで、ローch 4dB以上、ハイch 4~7dB、名古屋用としては積重ね間隔100cm。





フューダー長 70cm で同様の性能を得ている。  
(東京都千代田区大手町 2 の 5 日立常盤橋別館)

八木アンテナ KK

### ヤマハの Hi-Fi シリーズ

#### ●2 バンド・ラジオつきコンソール "G-4" セット

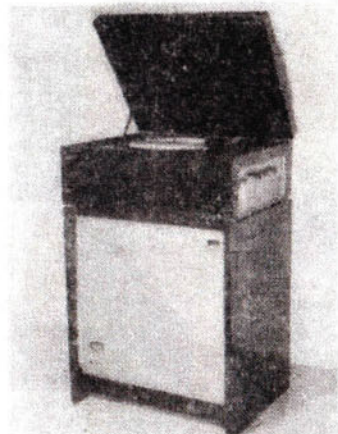
プレーヤー、ラジオ、スピーカーの組み合わせ  
セットなので、セットで 49,500 円

[G-4 プレーヤー]

4 スピード、10" ターンテーブル、オイルダン  
プ・アーム、ブラダイン方式のカートリッジ、  
外形寸法 490×380×200 (mm)

[AR-4 型 2 バンド・ラジオつきアンプ]

6BE6 6U8-0A70-6BM3-6BH8-6X4。プラグイ  
ン方式、テレコ FM チューナーが接続できる。



[C-13 型 2ウエイ・スピーカー]

高音用 4×6", 低音用 8", スクラッチ・フィ  
ルターつき、外型寸法 490×385×560 (mm)。

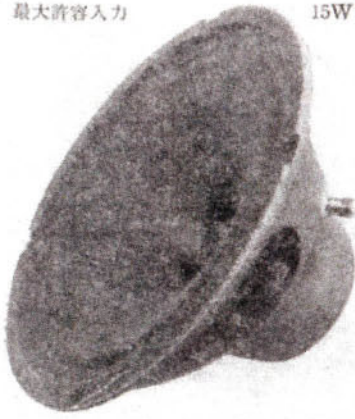
ステレオ用とするときには、ステレオ用カー  
トリッジ(¥1,000)、アンプ AR-2S(¥16,200)  
にスピーカー C-13(¥11,000) の計 ¥28,200 を  
追加すればよいわけである。

(浜松市中沢町 250) 日本楽器 KK

### アシダ音響の 8 インチ SP

アシダ音響が既に定評のある MR コーンを  
使用してウルトラ・レンジの 8 インチ・スピー  
カー、8P-HF1 が新発売された。再生帯域は  
2.5 サイクルという低音域から 15000 サイクル  
までほとんどフラットな特性で再生する。

ボイスコイル・インピーダンス 8Ω  
公称入力 8W  
最大許容入力 15W

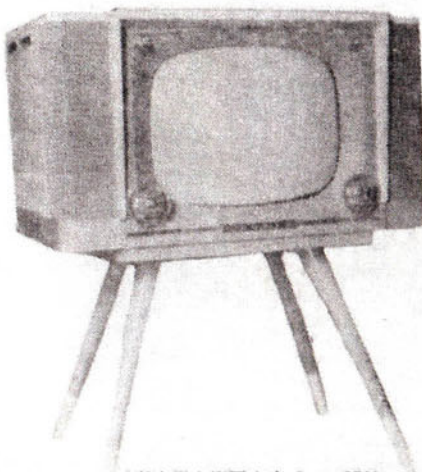


(東京都品川区東大崎 3 の 206)

アシダ音響 KK

### QQQ の 14Q-5h(μ) に回転台

中央無線からすでに発売されているワイド・  
コンソール型 14 吋テレビ 14Q-5h(μ) 型に新  
らたに回転台がつけられて魅力を増したところ。  
この回転台の回転角度は 90° あるので非常に便  
利である。また 10"×3" という大口径の Hi-  
Fi 用精肉スピーカーがついているので、角度  
を変えて Hi-Fi 音を楽しむことができる。



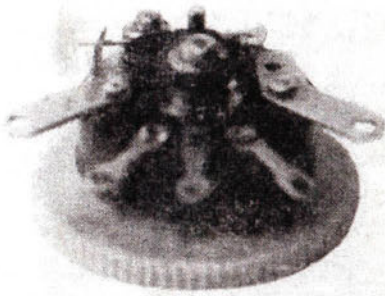
(東京都大田区大森 2 の 181)

中央無線 KK

### 沖田電気のパリオーム

#### ●バイオレットのパリオーム No-16 型

バイオレットの沖田電機製作所から写真のよ  
うな外径 16mm のトランジスター用超小型ポ  
リウム No. 16 型が発売された。これは単極  
単段の、定格 3VDC 6mA、100VAC 0.2mA  
のスイッチ付で、電力容量は 0.1 W で抵抗値  
範囲は 2kΩ~1MΩ ¥ 155。



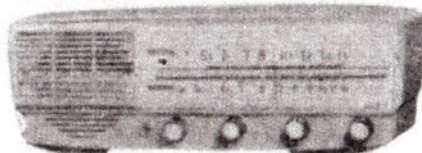
(東京都中野区新山通り 2 の 18)

沖田電機製作所

### 協和電機化学の 2 バンドラジオ;

#### ●リンカーンの 5 球 2 バンド "5M-A1"

オール・プラスチック・ケースに取められた  
普及型である。キャビネットの色はクリーム、  
灰色、木色の 3 種がある。規格は真空管が  
6BE6-6BD6-6AV6-6AR5-5MK9。スピーカーは 5"  
パーマネント、トーンコントロール付、イヤ  
ホンはプラグ・ジャック式、外形寸法は 420



(横)×145(高)×130(奥行)mm である。値段  
はキットで ¥5,100、完成品が ¥6,100。

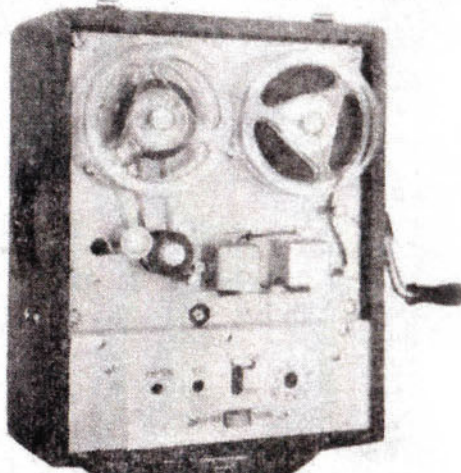
(東京都品川区西大崎 1 の 390)

協和電機化学 KK

### 東京録のテレコ・メカ・キット

#### ●トランジスター・テレコ用メカニズム キット "SM-200T"

テープレコーダーも次第にトランジスター化  
されてきたが、東京録音 KK でもそれ用の千  
さげ式超小型ゼンマイ駆動のメカニズム・キ  
ットを売り出すようになった。寸法は横 185mm、  
高さ 110mm、奥行 235mm という超小型で  
重量も約 3.55kg という軽量である。4~5 石の  
トランジスターで誰にも簡単に組立てられ、ゼ  
ンマイ駆動なので電池の消費も極めて少なく、  
どこでも手軽に操作できて便利である。規格



はテープ・リールが 3 吋、テープ速度 3.75 吋、  
ダブル・トラック、ヘッドは録音再生併用 1 個、  
消去用 1 個、周波数範囲は 200~6000 c/s、ワ  
ウフラッター ±0.8% 以内、定価は ¥ 7800、  
(東京都世田谷区代田 2 丁目 849)

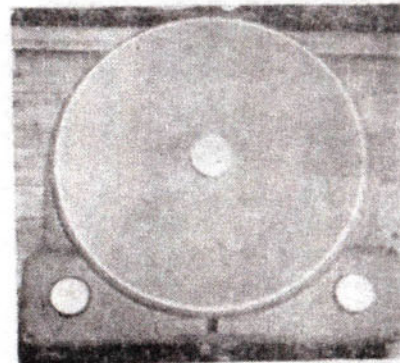
東京録音工業 KK

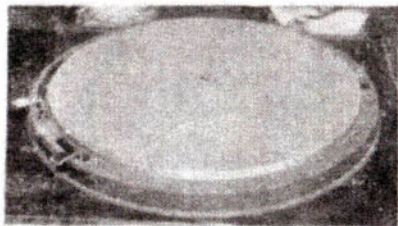
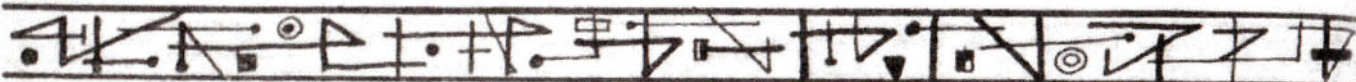
### 原録音機のフォノモーター 2 種

#### ●VDV-12, VS-12S

両者とも 16rpm から 80rpm まで段階式可  
変になっていて、モーターには 4 極コンデンサ  
ー起動のインダクション・モーターを使用した  
高級品である。それぞれの規格は

	VDV-12	VS-12S
SN 比	50dB~45dB	40dB
ワウ	0.3%	0.2%
テーブル	12" 鉄 7kg	12" アルミ仕上 3kg
小売正価	¥ 13,000	¥ 12,000



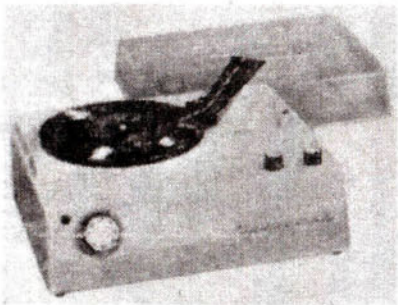


(東京都世田谷区玉川奥沢町 1 の 482)  
原録音機製作所

### ナショナル新製品 4 種

#### ●4 スピード・ステレオ・プレーヤー “AL-852”

最も手軽に立体音響を楽しむためのプレーヤーである。定格を列記すると、フォモーターはリムドライブの4スピード、消費電力14VA、ターンテーブル6.5吋ゴムカバー付、PUはターンオーバー式クリスタル型、出力電圧LP、SPとも0.5V以上(1000c/s)、針圧8g、外形寸法は巾304mm、高さ145mm、奥行254mmで重量は2kgである。値段は¥6,200。



#### ●標準 Hi-Fi ステレオ・プレーヤー

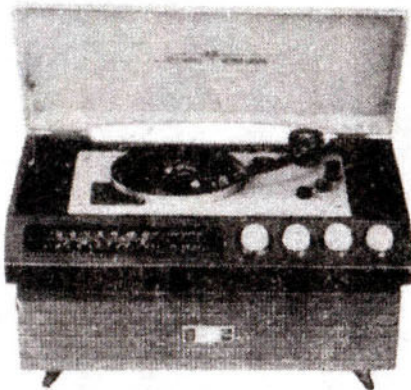
PUはターンオーバー式クリスタル型、カートリッジは同社のSC-501またはSC-507型、出力電圧はST-LPとも0.8V(水平振幅50mm/sec, 1000c/s, 負荷抵抗1MΩ)、再生帯域は30~15000c/s、針圧は6~8g、交換針はLS-4(ST)、LS-4(78)、フォノモーターは4極リムドライブの4スピード型、ターンテーブル10吋1.3kg、消費電力は12W、外形寸法は横461mm×高さ170mm×奥行357mmで重量は7.1kgである。¥21,200。



#### ●2 バンド・ステレオ・ラジオグラフ “AG-836”

ステレオ用の卓上電器というところで、受信周波数帯は中波535~1605kc(80μV/50mW)、短波3.5~12Mc(100μV/50mW)、使用真空管は12BA6-12BA6-12AV6-30A5-35WAのセミト

ランスレス回路である。出力は無歪で1.8W、最大2.6W、スピーカーは7×4” 箱四スピーカー(7P4-51S)2本、PUはSTX-36ステレオLS-4(ST)、SPはLS-4(78)、フォノモーターは4スピード型、消費電力42VA(ラジオの場合27VA)、外形寸法は横490mm×高さ255mm×奥行350mm、重量8kgである。現金正価が¥25,300。



#### ●Hi-Fi ステレオ・アンサンブル “HE-2”

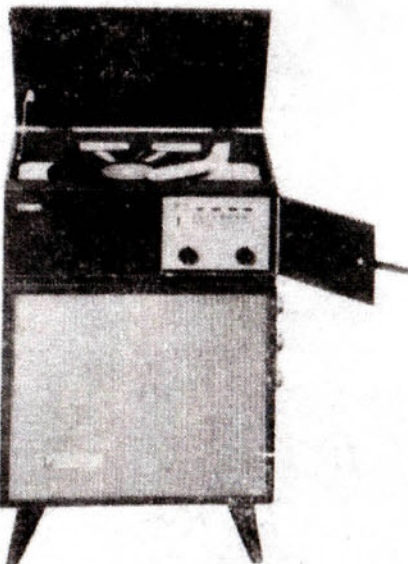
プレーヤー、ラジオ、SPシステムの組合わせである。

##### HP-2型4スピード・プレーヤー:

STX-25Rのターンオーバー式ステレオPU使用、出力ST-LP 0.5V/1000c/s、SP-0.4V/1000c/s、消費電力13VA、外形寸法は横480mm、高さ190mm、奥行380mm、重量は7.6kg。

##### HR-2型2バンド・チューナー:

6BE6、6BA6、6A-76使用の2バンド(535~1605kc、3.8~12Mc)出力は最大1V、消費電力5VA、外形190×145×205(mm)で、重量は1.2kgである。



HAS-2型Hi-Fiアンプ付SPシステム: 使用真空管は6AV6×2、6AV6、6AR5×2、6X4で電氣的出力は無歪3.5W(1%)最大5.5W、使用スピーカーは2.5”(HT-36S)と8”(W-820S)の2ウエイ。消費電力はHR-2型を含めて55VA、外形寸法は横480mm×高さ430mm×奥行380mmで重量11kg。現金正価はシングル・システムで¥44,300、ステレオ・システムで¥62,900である。

(大阪府北河内郡門真町)

松下電気産業ラジオ事業部

### ソニーのTR-610型

外形寸法が縦106mm×横65mm×厚さ25mmで重量260gというきわめて小型な6石スーパーである。また同調ツマミと音量ツマミがならんで取りついているので片手に持ったまま指1本で両方の調節ができる。実用電界強度は400μV/m(出力10mW)、選波度約18dB(離調10kc)SN比25dB(入力1mV/m)、出力は無歪50mW、最大80mW、フェライト・バー・アンテナ自蔵、スピーカーは2 1/4”(インピーダンス8Ω)、電池は9V積層(BL-006P)である。

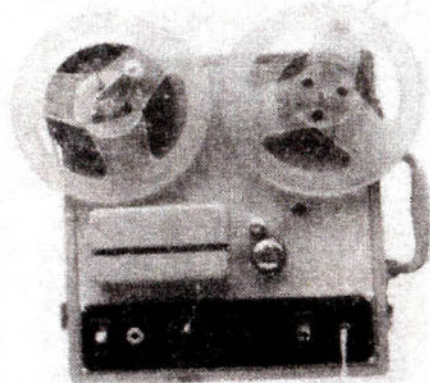


(東京都品川区品川局区内)

ソニー KK

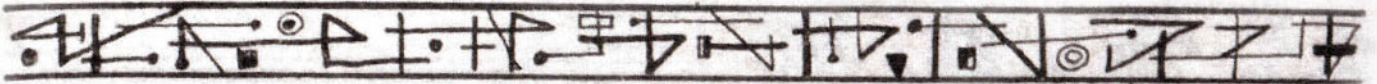
### わが国最低価格のテレコ・メカニズム・キット

価格も安く、初心者にも容易に組めるといふ簡易型のメカニズムがテレコ研究所で売り出された。取扱も簡単で、無駄をはぶいたシンプルな設計ながら、性能は従来のものとあまり変わらないという。規格の概略はテープ速度3.75”、7.5”、巻戻しはハンドルにて手巻き、早速りの場合7インチ・リールが約4分、ヘッドは2ヘッドで半幅ダブル・トラック方式、外形寸法は横300mm×高さ180mm×奥行280mmで、重量は3kg、値段は¥7,900。



(東京都大田区仲蒲田 2 の 1)

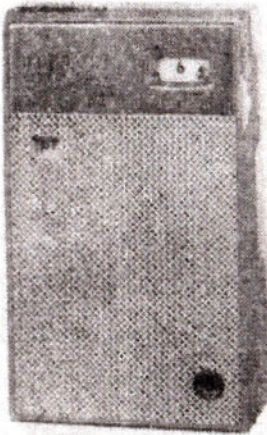
テレコ研究所



## 日立のラジオ 3種

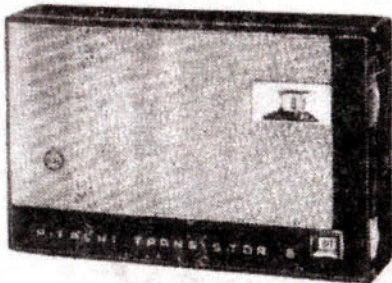
### ●6 石ポケット・ラジオ“アニー” TH-624 型

HJ23-HJ22-HJ22-HJ15-HJ17×2の6石にゲルマニウム・ダイオード 1N34A 1個、サーミスター B-2B 1個の超小型ラジオである。出力は80mW で電源は9V 積層乾電池 BL-006P である。スピーカーは2インチ、外形は幅60mm 高さ100mm、奥行34mm で、重量は230g である。正価は ¥ 8,500。



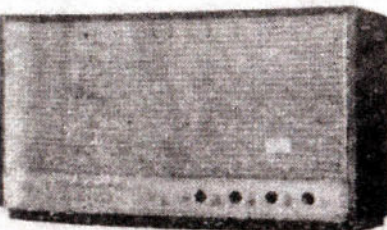
### ●6 石標準型“エミー” TH-665 型

石のラインアップは前記 TH-624 と同じで、外形が少し大きいいわゆる標準型である。出力は無歪 120mW、最大 170mW で、消費電流は通常の音量時で 15~20mA である。スピーカーは 3.5"。外形寸法は幅 170mm、高さ 110mm、奥行 44mm で、重量は電池ともで 750g である。正価は ¥ 9,900。



### ●2 バンド Hi-Fi ラジオ“ジーナ” S-564 型

従来のこの種の大形 Hi-Fi にはあまり採用されていなかったトランスレス回路に種々改良を加えて性能を落さずに消費電力の節約をはかっている。使用真空管は 12BE6-12BA6-12AV6-3DA5-35W4 に 12Z-E8 である。周波数帯は中波 535~1605kc (感度 80 $\mu$ V/50mW)、短波は 3.8~12Mc (感度 80 $\mu$ V/50mW)、出力は無歪で 1.5W、最大 2W で、消費電力 25VA である。スピーカーは 6.5" と 2.5" の 2本である。



る。外形は幅530mm、高さ315mm、奥行194。重量は6kgである。正価は ¥ 13,800。

(東京都千代田区丸の内 新丸ビル内)

日立製作所 KK

## KS のステレオ・プレーヤー

### ●42 スピード・ステレオ・プレーヤー “RL-58”

4 コイル4種モーターを使用し、ラジオさえ2台あればステレオが楽しめる。ボリュームが2個ついていて、1個が SW 付になっているので、SW の切換えで LP、SP のシングルおよびステレオが再生できる。またレシーバーできくことも可能。PU はロネット型、消費電力は 8W、ターンテーブルは鉄製 6.5"。ボードは 240×288mm。現金正価は ¥ 4,600。



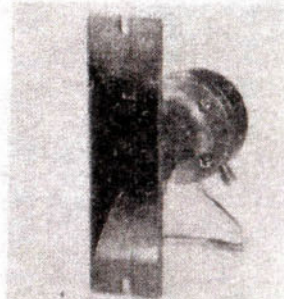
(名古屋市北区城東町 6 の 144)

鈴木電機 KK

## ナショナルの Hi-Fi パーツ

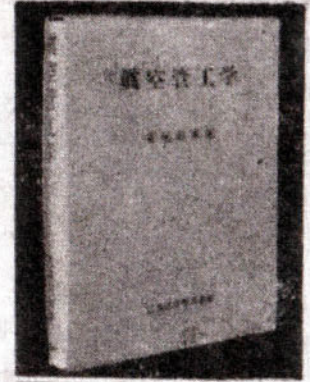
### ●ホーン型トワイター“HT-33”

本品のダイヤフラムはガラス繊維と有機繊維を混合して合成した材料を用いている。ボイスコイルはアルミを使用し性能の向上をはかっている。ボイスコイルのインピーダンスは 5000 c/s 20°C において 16 $\Omega$ 、再生周波数範囲は 3000~16000 c/s、許容入力 20W、空隙磁束密度 11,000 ガウス。外形は高さ 146mm、横幅 65mm。取付寸法は 132mm、奥行 119mm、総重量が 750g である。正価は ¥ 3,400円。



## 新刊書“真空管工学”

三共出版より発行されたもので、著者は後尾利男氏、電子運動より始まり真空管の基礎理論、製造法および構造、特性などについて詳述したもので、その主な目次は電子運動、熱電子放射、真空管の構成、製造法、二極管、三極管、四極管、五極管、ビーム管、特殊管、整流増幅、発振、変調、検波などで、電子回路の研究家、学



習者に手頃な本である。A5 版、441 ページ、¥ 900。

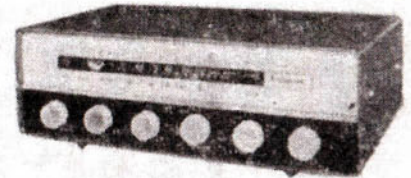
(東京都千代田区神田小川町 3-10)

三共出版 KK

## 山水の 4 in 1

### ●PM-900

PM-880 につづいて出した新製品で、BC、SW (3.5~10 Mc)、FM (80~90 Mc)、 $\phi$  Phono のいわゆる 4 in 1 である。使用真空管は 6AQ8×4、6BE6×1、6BA5×3、6AL5×1、12AX7×1、6BQ5×2、6CA4×1、6ZE1×1 の合計 14 本である。全体のゲインが高くなっているが、FM の場合は特に感度がよく、また AFC が切換えられるようになっている。オーディオ関係では NF 型のイコライザーで、ラウドネス・コントロールがついている。外形寸法は横 410mm×高さ 145mm×奥行 300mm で、重量は 10.6kg。現金正価は ¥ 23,500。



(東京都杉並区和泉町)

山水電気 KK

## 猫印チューブ・ペースト

曾我部電気から純白・無酸のチューブ入りのペーストを発売している。特長は純白・無酸であることのほか、チューブの口先がそのまま使えるので仕事が早い。最後までゴミが入らないから経済的である。携帯に便利で、使用中に手がヨゴレないなど。10g 入りの小売価格は ¥ 25。ほかに 50g 入りもあると。

(東京都足立区小右衛門町 495 (90) 5412)

曾我部電気工業所

